



ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

スカウティング西湘

一般社団法人日本ボーイスカウト神奈川連盟 2022(令和4)年度 第1回理事会 報告 新役員(西湘地区・敬称略)選任・表彰

2022年5月15日神奈川連盟年次総会で西湘地区からの推薦いたしました指導者がそれぞれ再任、新任されました。

理事 指導者養成委員長 小林敏彦(小田原第2団)

理事 地区代表理事 脇本保則(茅ヶ崎第2団)

西湘地区：地区コミッショナー・地区副コミッショナー・団担当コミッショナー

任命期間：令和4年7月1日～令和6年6月30日

地区コミッショナー 工藤 達也(小田原第2団) 新任

地区副コミッショナー 伊地知 優(厚木第4団) 新任

地区副コミッショナー 京増 ふく江(小田原第2団) 再任

地区副コミッショナー 武田 幹緒(平塚第5団) 再任

団担当コミッショナー 磯部 勝孝(平塚第3団) 再任

指導要員 黒田 謙一(厚木第4団) 新任

2022年度 神奈川連盟表彰

◎県連感謝章 野口 聡一(茅ヶ崎第2団) ◎県連善行綬 秦野第1団 CS隊

◎県連有功章

五十嵐大亮(茅ヶ崎第2団) 野口聡一(茅ヶ崎第2団) 井上浩一(平塚第3団)

和田浩司(平塚第6団) 江間淳二(平塚第7団) 松下慎一郎(秦野第2団)

米澤亨一(秦野第2団) 石川誠(南足柄第1団) 曾我倫子(南足柄第1団)

高木寿一(南足柄第1団)

◎スカウトの増加・拡大顕彰

○やまゆり金章 平塚第4団 秦野 第1団 小田原第2団 小田原第12団
小田原第13団

○やまゆり銀章 平塚第3団 平塚第5団 平塚第6団 厚木第3団
小田原第1団 小田原第10団 大井第1団





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

第18回日本スカウトジャンボリー(18NSJ)



第18回日本スカウトジャンボリー開催を振り返って

日本連盟創立100周年記念大会として、第18回日本スカウトジャンボリーを多くの関係者のご尽力によりコロナ禍を乗り越えて開催することができました。

中央会場は8月5日～10日に東京で、サテライト会場は、8月4日～9日に埼玉県秩父ミュージズパークと熊本県あしきた青少年の家で実施しました。そして、この期間を中心にジャンボリーサマー2022として、夏休み期間中に全国250会場で14,000人のスカウトたちが「100+f～自分のfを探せ～」をテーマとし、感染症、熱中症対策を行いながら「分散開催」のジャンボリーを展開しました。

今回のジャンボリーは100周年記念という意味もあり、当初の企画段階では、日本中が、いや世界中が注目する東京2020オリンピック競技大会の開催跡地を利用して、「future 未来に向かっていく」スカウトたちの活動を、ビルの森の中、コンパスを使い、道を進むパトローリングの姿を見られることを想像していました。

しかし、2019年暮れから始まった新型コロナウイルスの感染は、瞬く間にパンデミックとなり、東京五輪が1年延期となり、ジャンボリー会場の予定地も当初計画での準備や使用ができなくなりました。

大会実行委員会はもとより日本連盟理事会でも検討を重ね、第18回の開催年や会場を仕切り直すか熟慮しました。しかし、4年に一度のジャンボリーは、スカウトたちの憧れであり、特別の想いです。日頃の班や隊活動を通じ、班長を中心として班員たちが積極的に知恵と力を出し合い、他の班と競いながら、チームワークを発揮する絶好の機会を無にするわけにいかないとの思いで実行委員会は知恵を絞り「分散開催」を決定しました。

「分散開催」ではありましたが、各方面からの協力者のご尽力により、距離が離れていてもネットワークで繋ぐことで、他会場で頑張っているスカウト同士の姿を身近に感じ、一体感を味わえたかと思います。このような体験により、きっと、大会テーマの「100+f」から、「未来 (future)」、「友だち (friend)」、「家族 (family)」といったキーワードを探ることができたのではないのでしょうか。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会（広報）
第 10 号
2022年10月発行

それぞれの隊においても、創意工夫してジャンボリーサマー会場を設定し、「ジャンボリー日本一プログラム」の提供にご協力いただきました。

8月7日のジャンボリー大集会では、全国をネットで繋ぎ、大集会会場に秋篠宮皇嗣同妃両殿下をお迎えすることができました。秋篠宮皇嗣殿下からは、スカウトたちに心温まるメッセージをいただきました。

このような形での開催に、参加したスカウトたちは、それぞれの場所での「第18回の夏」となりましたが、日本連盟100年の歴史の中で、皆の記憶に残る大会となったことでしょう。

実行委員会の方々をはじめスカウトのためにご奉仕いただいた指導者の皆さまに感謝いたします。

100周年記念事業実行委員長／日本連盟専務理事
佐野 友保（西湘地区協議会長）
（出典：ボーイスカウト日本連盟HP）

サテライト会場

会場	開催日	開催状況
宮城・国立花山青少年自然の家南蔵王野営場	8月5日～10日	中止
茨城・高萩スカウトフィールド	8月5日～10日	中止
埼玉・秩父ミュージアムパーク	8月4日～9日	
神奈川・川崎市東扇島東公園	8月5日～10日	中止
熊本・県立あしきた青少年の家	8月4日～9日	



川崎市
KAWASAKI CITY

18NSJ 神奈川サテライト開催中止について

西湘地区では神奈川18隊、19隊、20隊、21隊が4月に編成され、参加隊形式で事前訓練が始まり、神奈川サテライトでの野営生活、プログラムの対応を各隊で訓練が開始されました。準備段階から新型コロナウイルスの拡大を心配していましたが、7月に入り急激な感染拡大し、7月24日の理事会で中止となってしまいました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会（広報）
第 10 号
2022年10月発行

参加を希望していたスカウトにとっては、18NSJ 神奈川サテライトが開催されなかったことが非常に残念なことでしたが、当時の拡大状況では、1,000名規模のイベントは、川崎市内の医療機関への負荷を考えると中止にせざるを得ない状況となってしまいました。

私は、県連の実行員会で施設資材を担当し、炭による大量炊事の方法、炭の選定に携わりました。

神奈川サテライトとして川崎市の全面的な協力の中、東扇島東公園を無料で提供していただきました。公園内での火の取り扱いに関しては、厳しい規制があり、炭以外の燃料は使用できないとのことで、1隊40名規模の炊事方法については、短時間でお湯を沸かす必要があることで、炭への火付け方法やかまどの使用方法を検討し、提供することで、短時間に炭での炊事を行なえるやり方を皆さんに提供できたことは、新しい炊事方法の提案にお役に立てたかと思っております。

各参加隊では、隊指導者の皆さんのご尽力で、編成隊内での交流が盛んに行われ、18NSJには参加できませんでしたが、スカウト達の夏の思い出は、作っていただくことが出来たことに、指導者の皆さんに感謝申し上げます。

団を越えた活動がこれからも継続して行っていただきたく思います。

西湘地区 地区委員長 脇本保則



神奈川サテライト会場

- 設置県連盟／神奈川連盟
- 会場／川崎市東扇島東公園他 [神奈川県川崎市]
- 期間／8月5日（金）～10日（水）5泊6日間
- 参加者／神奈川連盟と山梨、東京からも受け入れ

東京湾に浮かぶ人工島である東扇島を拠点に、ウォーターアクティビティやスポーツプログラムを予定。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

ジャンボリーサマー

寒川第2団 ジャンボリーサマー

ベンチャー隊夏季キャンプ

VS 隊長 高島 弘

今夏の18NSJ 神奈川サテライト会場中止を受け、8月7日～9日の2泊3日で隊キャンプを実施した。長野県諏訪市に鎮座する手長神社、ここは当団前団委員長の前島正氏が宮司を務める神社で、境内の使用について快諾いただき、ソロテントによる野営を行った。現地諏訪までの往復は、青春18きっぷによる各駅停車の電車を移動手段とし、現地では今年御柱祭が行われた諏訪大社4社巡りハイキング、またこの秋に御柱祭を迎える手長神社で祭事についての講話、境内及び社殿の清掃等々、信仰に関わる部分を多く占める内容で、スカウトたちにとって感慨深い経験となったようである。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

秦野第1団 ジャンボリーサマー

Jamboree Summer 2022in 蓑毛

秦野第1団 BS 隊

日時：令和4年8月5日(金) 午前9時～
8月10日(水) 午後3時30分
場所：秦野スカウト会蓑毛キャンプ場



「スカウトの皆さんへ！楽しみにしていた情熱島での1000名の仲間らとの交流は、残念ながら中止となってしまいました。我が神奈川20隊独自で開催することが出来ないか、只今検討中ですので、次の連絡まで暫くお待ちください。」(7月25日(月) 隊長からのメッセージより)

8月5日(金)第1日目

おおがみ公園集合。9時30分蓑毛行きバス乗車。開営式、昼食後設営、ちかいの式、工作物の計画。



8月6日(土)第2日目

工作物の製作。シャワールーム、洗面コーナー、おかえりゲート。

8月7日(日)第3日目

日本一プログラム。班旗立て2分35秒4(91位)、火おこし2分51秒2(14位)。Tシャツの製作。シャワータイム。「ジャンボリー大集会」の視聴。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

8月8日(月)第4日目

水汲み。SDGsプログラム。川遊び。ボンファイヤー。交歓キーホルダーの製作。



8月9日(火)第5日目

「One Day Jamboree」。信仰奨励の集い。参加隊交流。



8月10日(水)第6日目

閉営式。撤営。15時30分、おおがみ公園解散。



8月27日(土)

白笹稻荷神社で開催された「団納涼祭」に於いて、参加スカウト6名全員に「パイオニア章」を授与。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行



小田原第2団 ジャンボリーサマー

スカウトが楽しみにしていた 18NSJ は新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大のため、神奈川サテライト会場は開催中止となり、小田原2団のスカウトは 18NSJ に参加できなくなってしまいました。そのため、「スカウトに楽しい夏の思い出を作ってもらいたい」という思いから指導者と話し合い、団内指導者及び団委員の支援を受けて代替キャンプ(JamboreeSummer2022 IN ODAWARA)を8月5日～10日に城山団野営場で開催しました。

最初は「5泊6日のキャンプを乗り切ることができるか不安」とスカウト達は話していましたが、キャンプを通して日に日に精神面、考え方、立ち振る舞い方などが成長し、最終日に近づくにつれて、最初不安と口にしていたスカウトも「あつという間だ」「もうキャンプが終わりか」と寂しそうに話す場面もありました。

また、BVS、CS 隊は集会に併せてキャンプサイトを見学し、いい影響を与えることができました。今回は BS 隊のサマーキャンプを紹介したいと思います。

JamboreeSummer2022

IN

ODAWARA

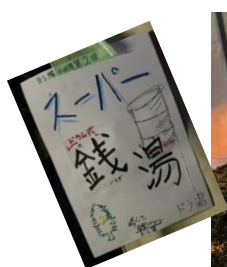




**ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年 10月 発行**

プログラム

- 8/5 設営、設営改善(調理台作り)
- 8/6 パイオニア(ゲート作り)、シャワー作り
ツリークライミング 石窯晩さん会
- 8/7 箱根ハイキング(小涌谷～箱根湯本) BBQ
- 8/8 リバーラン & sup 寄木のチーフリング作り
- 8/9 ボルダリング、大営火
- 8/10 振り返り、徹営



ドラム缶風呂

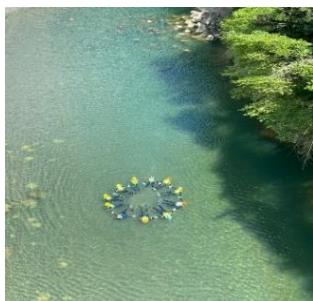
シャワー 石窯パーティ(晩さん会) ハイキング(箱根)



スカウトのサイト

スカウト主催BBQ

リバーラン



リバーラン



ボードの上でランチタイム



SUP





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行



ボルダリング



ツリークライミング



大営火



CS隊の見学



朝の点検



ゲートの前で



寄木のチーフリング

5泊6日のキャンプを終えて実感したのは、辛いことも楽しいこともスカウトが体験を共有することで、仲間の信頼関係や絆が生まれ、スカウト個々も精神的に強くなり、自信が生まれたことです。やはり、長期キャンプが、スカウトを育て、班を育てることにつながることを、指導者も確認することができました。事故、怪我もなく最高の思い出が作れました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

平塚第4団ジャンボリーサマー

UNIT18 夏のキャンプ

ボーイ隊長 石塚 竜介

コロナの影響で、残念ながら中止になってしまった第18回日本スカウトジャンボリー。そんな試練をものともせず、同じユニットでジャンボリーに参加するはずだった仲間とともに、8月6日からの2泊3日のキャンプに挑みました。

スカウトたちは暑さの中、班の仲間と協力して日本一プログラムに挑戦した他、ビーチドッジボールや工作などの選択プログラムも楽しみました。

最後の夜は夏まつりです。輪投げや射的、わたあめなどを楽しみ、みんな大いに盛り上がりました。多くの体験を経て、一回り成長できた3日間でした。



チームワークなら負けない！ 班旗立て



コツがつかめてきた・・気がする。火起こし



思い出に残る夏まつり



月下の営火



朝礼後のスカウトウンサービス





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

サマープログラム2022

ベンチャー隊長 齋藤 歩

第18回日本スカウトジャンボリー神奈川サテライト会場での実施が中止になり、訓練・準備を重ねてきたスカウトたちの思い出に残る代替プログラムをなんとか実現させたいということを考えました。

ベンチャースカウトたちが現地で希望していた選択プログラムのSUPとボルダリングを地元平塚で実施できないか調べたところ、なんと両プログラムとも平塚で実施できることがわかりました。実施までの日数もない中、事情を説明して交渉したところ、両プログラムとも施設・インストラクターが快諾してくださり、実施することができました。



SUP体験は相模川で実施しました。インストラクターによると、初心者は波やうねりのある海より川の方が安全で始めやすいことを教えてもらいました。パドルの持ち方や漕ぎ方等、基本から丁寧に教えてもらい、いざ実践。慣れるまでは膝立ちで座ったり、膝立ちで漕いだりしていましたが、最後には全員が立ってパドルングすることができました。

インストラクターには、安全指導はもちろん、カッコいい写真もたくさん撮ってもらい、大満足でした。

ボルダリング体験では、初めてのスカウトたちが安心してできるように、開店前にジムを開けてくれ、貸し切りで利用させてもらいました。ボルダリングの一般的なルールや安全注意など、初めてのスカウトにも分かりやすく教えてもらうとともに、攻略の難しい課題には的確なアドバイスをしてもらいました。おかげで2時間びっしりボルダリングを楽しみ、最後には腕が上がらないくらい満喫してきました。





2022 上半期 地区委員会活動 紹介(抜粋)

指導者養成委員会

●第1回 野営スキル研究会

①日時：令和4年5月22日(日) 9:00~16:45

②場所：秦野白笹稲荷神社

WB 研修所参加に必要なスキルチェックをしました。





●組集会在楽しくなるゲーム研究会 (BVS/CS 向)

①日時：令和4年7月3日(日) 9:30~16:00

②場所：県立おだわら諏訪の原公園

参加者のコメント等は次のとおりでした。

- ・ゲームの意義を理解し、想定を用いてゲームを展開する必要性を感じることができた。
- ・お互いのスキルを用いて学びあえた。
- ・楽しく良い雰囲気で研究会が行われた。

- ・今後のニーズとして以下のことが挙げられた。
 - ・野営、プログラムの考え方
 - ・ソング研修
 - ・部門別スカウトスキル研修
 - ・キャンプに特化したストーリー(想定を立て方)研修
 - ・特定のプログラムに特化した研究会(ハイキング、ロープ、営火など)





●コミッショナー【重点目標進捗状況】

①日時：令和4年9月3日（日） 団委員長会同 報告

2022年度地区重点目標の進捗状況が工藤地区コミッショナーから報告されました。

1. BVS 隊・CS 隊に男女の指導者を確保しよう！

- ・研修所・実修所の再開に伴い WBSC 19 に2名、WBSC20 に4名の指導者が履修することができた。今後の研修所、実修所の参加を促すとともに下期2回の BS 講習会への積極的な参加をお願いしたい。

2. 団行事で保護者に各部門を理解してもらおう！

- ・日頃の活動も感染対策を行い再開していると思います。今後各団保護者への理解を深め後名の、活動を止めることのないようしてください。

3. 社会連携を意識したプログラム展開をしよう！

- ・「earth tribe」や「プラごみバスターズ大作戦」への参加を通じて取り組んでいきたい。

4. 組集会・GB 訓練・班集会を実施しよう！

- ・スカウト教育法の8要素の「チームシステム」を意識し、少人数グループで切磋琢磨し学び、そのことを通して、チームワーク、リーダーシップ、責任感、所属意識を築くことを目指してください。





2022 上半期 スカウティング・活動紹介

平塚第4団 活動報告

ビーバー・カブ合同夏季キャンプ

ビーバー隊副長 齋藤 万里子



台風14号が発生し天候を心配していましたが、3年ぶりに宿泊プログラムとして、相模原市『藤野芸術の家』で9月17日～19日の2泊3日、カブ隊と合同で実施することが出来ました。

17日は「県立あいかわ公園」に、立ち寄りアスレチックで元気に遊び、宮ヶ瀬ダム見学に行くことが出来ました。

『藤野芸術の家』に宿泊するのは、ビーバー一隊は19年ぶりですが、施設内は設備も整い、素敵な施設です。キャンプ場やデイキャンプ場は併設されていますが、営火を行う事はできないので、会議室をお借りして、ランタンファイヤーを行う事が出来ました。ファイヤーを経験しているのは、カブ隊の5・4年生の数名。ランタンファイヤーは初日に行いましたが、ビーバーさんも、スタントの練習を頑張っていって、ワクワクドキドキの気持ちで、静かに入室。歌や踊りで盛り上がりました。



ビーバー隊は『大工のきつつきさん』のスタントを行いたくさんの拍手をもらい、大成功でした。18日は、朝から1日雨でしたが午前中は『ワイドゲーム』を、縦割りチームを作り楽しみました。ゲームの合間に「星座早見表」を作成。難しいところは、カブさんに指導してもらい完成することが出来ました。昼食は雨の中、準備をして頂き、部屋の中でしたが、バーベキュー気分を味わうことが出来ました。準備をしてくれた、カブ隊長・副長・団委員長そして、バーベキューのお手伝いに雨の中駆けつけて下さった、ボーイ隊副長と、ベンチャー隊長に感謝です。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行



午後からは、部屋ごとに夏祭りのブースを作り、「お菓子釣り・射的・パンチボックス・輪投げ・ラムネ」と祭りの音楽も流れ、大盛り上がりでした。お祭り後、水鉄砲大会が行えずがっかりしていたビーバーさんは、部屋の中からポイめがけて発射し、楽しむことが出来ました。



最終日19日は、午前中工房で初めての体験ですが『サンドクラフト』で、それぞれが素敵なガラス食器をデザインすることが出来ました。雨天用プログラムの企画や多くの方々のご協力により、充実した夏季キャンプを行うことが出来、スカウトには思い出多い夏季キャンプになったことと思います。今回ビーバー隊は、半数の7名の参加でしたが、来年は全員で参加出来る事を願っています。

ビーバー・カブ合同夏季キャンプ

カブ隊長 窪田 肇



林間アスレチックを遊び倒します

実施し、皆で気持ちを一つにして準備を進めました。

いざ、当日を迎え貸切バスに乗り込むと、スカウトの気持ちは一気にキャンプモードになってくれた様子を見て少しホッとしました。行きは『県立あいかわ公園』と『宮ヶ瀬ダム』へ訪問しました。初めて大きなダムを見たスカウトもあり、スケールの大きさに大変驚いていました。

9月17日～19日の2泊3日で相模原市『藤野芸術の家』でビーバー隊と合同で舎営を実施してきました。スカウト16名の参加に加え、ボーイ隊から2名のデンコーチを派遣頂きました。

連泊での舎営は実に3年振りで、中には宿泊が初めてのスカウトもいたことから、2泊3日乗り切れるか不安はありました。できる限り不安を取り除く為、事前に親子で隊集会に参加頂き、自分の荷物チェックを



みんなで食事。頂きます！





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

初日の夜はランタンを使用したキャンドルファイアーで盛り上がりました。コロナ禍であったことから、スカウトは皆久しぶりのキャンドルファイアーに最初は恥ずかしがっていました。そんな中、歌の得意なビーバーキャンドルファイヤーが、いつまで続いているのか分からない命令ゲームや体全体を動かして踊るアブラハムを取り入れたキャンドルファイアーにスカウト達は魅了されていました。後々聞いたところ、キャンプから帰ったあともアブラハムで盛り上がっていた家庭もあったそうです。嬉しいですね。



2日目、ビーバー隊と縦割班を編成し、ワイドゲームに挑戦しました。お馴染みのキムスをはじめ、ワイドゲームにクリアすると夜の夏祭りチケットがゲットできる仕組みです。スカウトは皆必死の形相でした。お



芸術の秋舎営。参加賞の赤とんぼ

昼はバーベキューの予定でしたが、生憎の雨でしたので、リーダーが炭火で焼いたお肉と焼きそばを弁当セットに盛り付けデリバリーしました。雨でもバーベキューの雰囲気を楽しんで頂きました。

お待ちかねの夏祭りは、お菓子釣り、射的、スーパーボールすくい、ラムネ、パンチボックス、輪投げを縦割班で周り、挑戦してくれました。部屋に戻るとボーイ年代からビーバー年代の幅広い女子会が開催されとても楽しそうな雰囲気でした。

最終日には、砂を吹き付けてガラスの表面に模様をつけるサンドブラストを体験しました。アルファベットで名前を入れたり、模様を描いたり世界に一つだけのオリジナル作品づくりが楽しめました。

今回参加してくれたデンコーチ2名に対し、カブ隊のスカウト達からは『先輩!』と声を掛け、『ベンチャー隊になったら一緒に活動するんだ』と慕われるまで関係が築けた事は大変嬉しく思っています。今回の活動をきっかけに活動を楽しんでくれることを期待しています。



最後にキャンプ前日に休みをとってしまうリーダー、半年前から予定を空けてくれた団委員、台風が近くでも駆けつけてくれた他隊のリーダー、一番近くでスカウト達の健康にも気を配ってくれたデンリーダーの協力もあってこそ今回の舎営は大成功に終わることができたと思われま

キャンプ場には感謝のみ残し、弥栄三唱!





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会（広報）
第 10 号
2022年10月発行

伊勢原第2団 活動報告

コロナの感染状況が継続する中で、感染防止対策を充分に行い、豊かな自然環境の中で活動を継続しております。

1. 磯遊び

場所：大磯海岸 開催日 2022年5月29日（日）



2. カヌー教室

場所：宮ヶ瀬湖親水池 開催日：2022年7月3日（日）

1) カヌー教室

カヌーに乗船し、活動開始



*毎年、宮ヶ瀬湖親水池でカヌー教室を実施

*講師はNPO きよかわアウトドアスポーツクラブの方3名に依頼。





2) カヌー競争

*初めてカヌーを漕ぐスカウト達は先輩スカウトやリーダーの指導を受ながら、カヌーを漕ぎ、最初は戸惑いながらも少しずつ上達し、楽しそうな顔をしていました。



3. 手旗訓練

場所：伊勢原市高森 里山 開催日：2022年9月25日(日)

1) カブスカウトが手旗訓練

*ボーイ隊、ベンチャー隊、ローバー隊リーダーやボーイ隊、ベンチャー隊スカウトに教わりながら手旗のやり方を学びました。



*今後も野外での活動を中心に計画・実施していく予定です。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

厚木第4団 活動報告

【ボーイ隊 準備キャンプ】

7月に1泊2日の準備キャンプを行いました。
初日は雨、2日目は曇りのち晴れ。いろいろな天候が体験できました。
コロナ再拡大で夏キャンプは延期になってしまいましたが、近いうちにリベンジしたいと思います。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行





伊勢原第1団・第2団の「合同活動報告」

◎ 2022年7月3日(日) 「カヌー教室 in 宮ヶ瀬湖」

小学3年生まではカナディアンカヌー(大人と同乗)に、小学4年生以上はカヤックに乗艇し、身も心もたっぷり(びっしょり?)楽しみました。

スカウト:18名、リーダー・保護者:14名の参加でした。

※噴水で涼みながら「ひと休み!」 ※カヤックで「鬼ごっこ!」



◎2022年9月4日(日) 「BVS隊:工作」・「CS隊:救急法」

BVS隊は「空気鉄砲」を作り、CS隊は「熱中症対策」の勉強をしました。

スカウト:15名、リーダー・保護者:12名の参加でした。

※体の何処を冷やせばいいのかな? ※空気のパワーってすごい!



◎ 2022年9月11日(日) 「川釣り」

伊勢原市内の川にて、BVS・CS・BS・VS隊合同で「釣り」にチャレンジしました。スカウト:18名、リーダー・保護者:12名の参加でした。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

※スカウトより保護者の方が夢中？



※釣果：フナ・クチボソ・小さな鯉等



◎ 2022年9月25日(日)「BVS 隊：自然体験」「CS・BS 隊：手旗訓練」
里山実習場にて、BVS・CS・BS 隊合同で活動しました。
スカウト：16名、リーダー・保護者：14名の参加でした。

※「椎茸」は出てきたかな？



※CS 隊は「手作り手旗」で勉強中！



◎2022年10月2日(日) 「道灌祭り：BS・GS パレード」
※「第55回道灌まつり」の「パレード」に参加しました。



※模擬店：綿菓子・ポップコーン販売





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会（広報）
第 10 号
2022年10月発行

平塚第3団 活動報告

発団 60 周年団キャンプ

1962年12月に発団してから2021年に60周年を迎えました。

本来ならば昨夏に福島県那須甲子青少年の家で行う予定であったのですが、コロナ禍のため残念ながら中止。今夏、8月18日から21日にかけて山梨県富士吉田市青少年センター「赤い屋根」で5個隊合同の団キャンプを実施しました。平塚出発時は豪雨でしたが会場到着時からは快晴となり団キャンプがスタート。

各隊毎の活動をして8月20日は団行事として、縦割り班（BVS～VS）によるワイドゲーム（優秀班には記念ワッペン）、夜は雨のため室内にて団営火（キャンドル）を行いました。

各隊とも3年ぶりの野舎営だったので色々とありましたが、無事に終わることができました。



60周年赤Tシャツ（還暦）で





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行



BS 隊河口湖サイクリング



団営火のひとコマ



開所式





平塚第5団・6団 活動報告

BVS 隊・CS 隊の合同夏季舎営

足柄ふれあいの村で2年ぶりに平塚第5団、6団カブ隊、ビーバー隊の合同夏季舎営を2泊3日(5団ビーバー隊は1泊2日)で開催しました。足柄山の金太郎や大雄山の天狗が有名な足柄の、豊かな自然の中で思いっきり野外活動をしたかったのですが、初日からあいにくの台風による大雨。



カブ隊はハイクを中止し、天狗にちなんで彫刻刀を使い下駄のキーホルダーを作製しました。みんな慣れない彫刻刀に苦戦しながら一生懸命に取り組んだので、完成したキーホルダーを「ランドセルに付けよう!」と話したり、みんな嬉しそうにしていました。



キャンプファイヤーもキャンドルファイヤーに変更となりましたが、台風の中、見学に来て下さった保護者の方もいらして盛り上がりました。スカウトの元気が届いたのか最終日は晴れ、大雄山最乗寺で参拝し天狗にも会えました。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行



台風で予定していた場所が急遽使用できなくなるなど、急なプログラム変更もありましたが、スカウトの楽しそうな表情を見て、充実した活動が出来たと思います。

雨と泥の中での活動はスカウトにとって大変でしたが、貴重な経験でもあり、それぞれの成長につながったと思います。今後も様々なことに挑戦し、実りのある活動を展開していきたいと思っています。

BS 隊・VS 隊合同夏季野営

2022.9.17-19 富士吉田市青少年センター赤い屋根で、平塚第5団、6団のBSとVS合同で、夏季野営を行いました。

雨ばかりなので料理プログラムを行いました。イタリア料理に挑戦で、ドリアやオイルフォンデュを作りました。

キャンプファイヤーは残念ながら、施設内でのキャンドルファイヤーになりましたが、雨天でも実施できて、助かりました。

ソロテント、メスティンを使った野営にも慣れましたが、そろそろA型テントでキャンプしたいですね。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会(広報)
第 10 号
2022年10月発行

2022 下半期の主な行事

- 10/14~10/16 ジャンボリー・オン・ジ・インターネット 2022 (JOTI2022) 国際(委)
- 10/23 安全担当者研修会 健康安全(委) 寒川神社 少年館
- 11/6 ワクワク自然体験あそび in あつぎ 厚木市ぼうさいの丘公園
- 11/13 国際理解セミナー 国際(委) (別途連絡)
- 11/13 ボーイスカウト講習会 指導者養成(委) 厚木市ぼうさいの丘公園
- 11/19 実習所・研修所課題説明会 指導者養成(委) 小田原 UMECO
- 11/20 ベンチャースカウトの集い 進歩(委) 表丹沢野外活動センター
- 11/27 西湘地区 ビーバー・カブラリー 野営行事(委)
県立おだわら諏訪の原公園(雨天時中止)
- 12/4 西湘地区救急法講習会 進歩(委) (別途連絡)
- 12/11 セーフ・フロム・ハームセミナー健康安全(委) (予定・別途連絡)
- 12/11 第3回ラウンドテーブル コミッショナー (予定・別途連絡)
- 1/15 野営スキル研究会 指導者養成(委) 第六天神社(予定)
- 1/22 地区登録説明会 (別途連絡)
- 2/23 第3回ラウンドテーブル コミッショナー (予定・別途連絡)
- 2/26 ボーイスカウト講習会 指導者養成(委) リサイクルプラザ(予定)
- 3/5 デンリーダー勉強会 指導者養成(委) 厚木市ぼうさいの丘公園

ご注意：

2022 下半期の行事予定は変更が多く見込まれます、事務局からの個別の連絡をご覧いただき、確認の上参加するようにしてください。





ボーイスカウト西湘地区
総務委員会（広報）
第 10 号
2022年10月発行

編集後記

日本連盟100周年の中でも今までにはない特別な18NSJでしたが、参加に向けて事前訓練を積んだスカウトたち、1年以上前から準備に奉仕された運営スタッフたち、皆さんの努力によって思い出深いジャンボリーになりました。

西湘地区の、ジャンボリーサマー、すばらしい活動をスカウトに提供されている各団の行事、地区各委員会の熱心な活動を広報誌でお伝えいたします。

今回もご多忙の中各団から原稿や写真をご提供いただきありがとうございます。引き続きご支援ご協力よろしくお願いたします。

西湘地区のホームページとFacebookもご覧ください。

ホームページ URL : <http://seisyobs.s72.coreserver.jp/>

Facebook URL : <https://www.facebook.com/groups/1660764967266902/>

スカウティング西湘 発行No第10号

発行月：2022年10月

発行者：ボーイスカウト西湘地区委員長 協本保則

編集担当：総務委員会（広報）前島正彰 小川弘子 石田英樹 小野寺 均（HP）
勝亦 悟

